

2019年9月20日

教育関連学会連絡協議会 加盟学会御中

日本学術会議心理学・教育学委員会
教育学分野の参照基準検討分科会
委員長 松下 佳代

日本学術会議では、「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準（教育学分野）」（以下、「教育学分野の参照基準」）について、2017年12月より検討してまいりました。

このたび、「教育学分野の参照基準（第二次案）」が完成し、パブリックコメントに付すことになりましたので、お知らせいたします。

第二次案、および、パブリックコメントの手続きについては、教育関連学会連絡協議会（関連協）のウェブサイト（<http://ed-asso.jp/>）に掲載されております。

つきましては、「教育学分野の参照基準（第二次案）」のパブリックコメント募集にご協力たまわりますようお願い申し上げます。パブリックコメントの募集期間は9月20日～11月30日です。期間が限定されておりますので、貴学会でご意見をおまとめいただく必要はありません。貴学会員にパブリックコメント募集についてご周知いただくとともに、学会ウェブサイトに関連協ウェブサイト（<http://ed-asso.jp/>）へのリンクを張っていただければありがたく存じます。

3月に公開しました第一次案については、複数の学会からご意見を頂戴しました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

このたびのパブリックコメント募集は、3月公表の第一次案についてではなく、9月公表の第二次案についてですので、その点、お間違えのないようお願い申し上げます。

第二次案では、特に「教育学分野に包括される諸学問領域」、「（教育学を学ぶすべての学生が身に付けることを目指すべき）基本的な能力」の部分にかなりの修正を行い、「参考資料1：教員養成と教育学の相互関係性—教職課程コアカリキュラムの導入と関わって—」、「参考資料2：英国の学問分野別参照基準の教育課程編成への活用と日本への示唆」を加えました。

今後、パブリックコメントにもとづき最終案を作成し、2020年1月末までには最終案を日本学術会議に提出する予定です。

どうぞご協力のほどよろしくお願い申し上げます。